

鎌倉女子大学生涯学習センター

2025年度公開講座 前期プログラム

会場：鎌倉女子大学 大船キャンパス

特別講座

リカレント教育で人生をより豊かに ②

資料代：500円（3テーマ共通）

リカレントとは「繰り返す・循環する」という意味で、人それぞれのタイミングに応じて学び直すことです。教養を深めるにとどまらず、知識や技術を社会活動に繋げるなどより充実した人生を目指すためのヒントが見つかるかもしれません。昨年度に開催したこの講座を、今回さらにバージョンアップして開催します。人生100年時代と言われる現在、皆さんがこれまで積んでこられた経験をあらためて実社会に活用したいといった思いを後押しできれば幸いです。本学が得意とするいくつかの分野について新たな情報を加味しながら再開催します。

子どもの行動・発達特性の理解と支援

鎌倉女子大学講師 吉村 拓馬

子どもと関わる中では、「なぜこんな行動をするの？」と戸惑うこと、「どう対応すればよいの？」と悩むことがありますよね。おだててもダメ、注意してもうまくいかない、厳しくすると更にエスカレート…、そんなことが続くとお互いに苦しくなってしまうことがあるかもしれません。子どもの行動の捉え方を学ぶことや行動特性を理解することが皆さんの「困った！」の軽減に役立つのであれば幸いです。

▶講師紹介

筑波大学大学院修士課程を修了後、地方公務員（心理職）、社会福祉法人立の地域療育センター心理士を経て、現職。専門は発達臨床心理学、障害者・障害児心理学。

開講日時

6月3日（火）10：20～11：50

e-learningで新時代を切り拓く人材の育成

鎌倉女子大学短期大学部学部長・教授 小泉 裕子

本学短期大学部初等教育学科通信教育課程（e-learning course）がスタートしました。働きながら教員免許・資格を取得したい人、パーパーティーチャーの学び直しやリスクリングに意欲のある人、子育てに一段落した人、キャリアチェンジを図りたい人など、社会人のライフスタイルに応じて、「いつでも、どこでも」自分のペースで学習を進めることのできる学習環境を実現するプログラムです。新時代の学び方の一端をご紹介します。

▶講師紹介

横浜国立大学大学院修了。大学卒業後12年間幼稚園に勤務。育児中にキャリアアップを目指し大学院進学、以降幼児教育研究の道に進む。鎌倉女子大学児童学部及び大学院教授を経て、現在は短期大学部学部長。

開講日時

6月17日（火）10：20～11：50

ウェルビーイング 心身を満たす健康マネジメント

鎌倉女子大学准教授 針谷 夏代

ウェルビーイングとは、肉体的にも、精神的にも、社会的にもすべてが満たされた、幸福度が高い健康状態のことを指します。この講座ではミドルやシニアを主な対象として、自分の心と体の現在地を知り、ウェルビーイングの実現に向けてどのように生活を改善すべきか実践的な健康マネジメントについて学んでいきます。

▶講師紹介

山梨大学大学院修了、博士（工学）、管理栄養士。専門は栄養生理学、栄養教育論。大学では健康栄養カウンセリング演習、スポーツ栄養学などを担当。

開講日時

7月1日（火）14：20～15：50

【備考】○ お好きな回にご参加いただけます。定員：100名、開講日・時間にご留意ください。

■□■ お知らせ ■□■

生涯学習センターでは、鎌倉市社会福祉協議会・鎌倉市教養センター「一般教養講座・夏期講座」の開催に協力しています。講座の詳細は同センターから、6月に広報かまくら等を通じ発表されます。（参加条件あり：鎌倉市在住・60歳以上の市民）

鎌倉女子大学 生涯学習センター

〒247-8512 鎌倉市大船6-1-3

☎ 0467-44-2287

Aコース

倫理学講座：生命の樹はどこへ行く？～いのちをめぐる新たな問題

鎌倉女子大学教授 飯田 篤 司

生命科学の進展は高度な医療を実現していく一方、果たしてどこまで許されるのかをめぐり、新たな倫理的問題が生まれています。遺伝子科学は単なる病気の治療を超えた、人類の「強化」さえも可能にしようとしています。またグローバル化の中、日本では禁じられている積極的安楽死なども海外では受けることもできます。そして先進国では高度な医療を享受できる一方、途上国ではワクチン代さえにも窮す医療格差も広がっています。この講座では、こうした現代の生命をめぐる新たな倫理的問題を考えていきたいと思います。

▶講師紹介
東京大学人文社会系研究科大学院博士課程修了。博士（文学）。専攻は宗教思想、分析哲学、生命倫理学。大学では主に倫理学、宗教学、社会学などを担当。



開講日時	① 5月14日 ② 6月11日 ③ 7月9日 (水曜日) 14:20~15:50	定員	受講料
		100名先着順	3,000円

Bコース

建築学講座：図から読み解く日本建築（5）



東京家政学院大学客員教授 松崎 照 明

『図解 はじめての日本建築』（丸善）をテキストに、日本建築の特徴を現代から廻り寺院、神社、住宅まで、図によってわかりやすく解説します。第五回目は、鎌倉時代禅宗建築の伽藍と方丈、寺院建築の三つの作り方（和様、大仏様、禅宗様）を組み合わせながら作られた中世仏堂様式の工夫（折衷様）について、必見の実例を挙げながらお話しします。
□テキスト：『図解 はじめての日本建築』（丸善）2,000円（+税）

▶講師紹介
博士（工学）。専門は日本建築意匠学。一級建築士。横浜国立大学、明治大学大学院非常勤講師。



開講日時	① 5月16日 ② 6月6日 ③ 7月11日 (金曜日) 14:20~15:50	定員	受講料
		100名先着順	3,000円

Cコース

世界宗教史講座：ユダヤ人の20世紀～繁栄、危機、再生の物語

東京大学名誉教授 市川 裕

ユダヤ教の歴史は古代から連綿と続いてきたが、近代に入り、西欧の繁栄と世界支配のなかで西欧のユダヤ人は著しく頭角を現し、マルクス、フロイト、アインシュタインなどの天才を次々と世に送り出す。しかし、ホスト社会の大恐慌のなかでナチ政権が成立し、ユダヤ人絶滅計画が実施され、ユダヤ人は民族の危機を迎えた。彼らは、この惨状をいかに克服し再生を遂げたか。しかし、ユダヤ人はその後、果たして平穏な時代の繁栄を享受できているだろうか。来し方を振り返って、21世紀のこれからの在り方を、世界の未来とともに考えたい。

▶講師紹介
1953年生。法学部卒業後イエス時代のユダヤ教を学ぶため文学系大学院を経てエルサレムへ3年間留学。筑波大学を経て東大文学部で教鞭をとる。主著『ユダヤ教の精神構造』（東京大学出版会）



開講日時	① 5月26日 ② 6月23日 ③ 7月14日 (月曜日) 14:20~15:50	定員	受講料
		100名先着順	3,000円

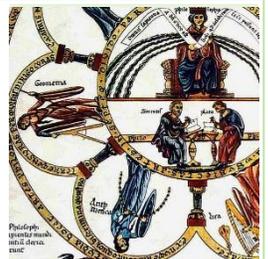
Dコース

数理講座：数学と文化

鎌倉女子大学教授 神林 信之

脳トレとしても注目を集めている数学の世界。今回は生涯学習センター初の数理講座として、世界の数学史から身近な問題まで広く概観します。第1回は「数学の形成と発展」をテーマに、古今東西の文化の特質から世界の数学史を説明します。第2回は「自然対数の底eと円周率π」をテーマに数学の奥深い世界に触れます。第3回は「数学を学ぶとはどういうことか」をテーマに身近な題材から数学を学ぶ意義を考察します。演習を交えながら、得意な方は勿論、苦手だった方にも数学の魅力に触れていただければ幸いです。

▶講師紹介
新潟県長岡市出身。新潟大学大学院教育学研究科数学教育専修修了。新潟大学大学院現代社会文化研究科博士後期課程修了。博士（教育学）。専門は数学教育学。



開講日時	① 5月20日 ② 6月24日 ③ 7月15日 (火曜日) 10:20~11:50	定員	受講料
		20名先着順	3,000円

…指定テキストあり

Eコース

日本文学講座：『万葉集』王（おほきみ）たちの歌

埼玉大学名誉教授 山 野 清二郎

『万葉集』の中には、天皇の血を引く王（おほきみ）の人たちの歌が、かなり見つけ出せる。親王と違い、王は皇位に即くこと望み少なく、また皇親ゆえに臣下でもない存在のため、その位置は非常に微妙であったろうと想像される。そのような王たちは、歌の世界ではどのような作品を遺したのか。この辺を探ってみることにしたい。王たちの歌は巻々に散らばって存するため、テキストはプリントしてお配りすることにする。

▶講師紹介
東京教育大学大学院修了。埼玉大学名誉教授。元鎌倉女子大学教育学部長。専攻は日本漢文学・日本上代文学。論文に「『懐風藻』から『万葉集』を見る」他。著書に『本の中の川越』他。



開講日時 ① 5月12日 ② 6月9日 ③ 7月7日 (月曜日) 14:20~15:50

定員 受講料
100名先着順 3,000円

Fコース

文化学講座：中国の書 - 漢字文化を考える - (3)

鎌倉女子大学短期大学部教授 杉 山 勇 人

漢字は、ことばを書き表す記号としてだけでなく、その「書きぶり」で表現を伝えることができます。東アジアの伝統としての漢字文化は、日本文化の形成にも重要な役割を果たしてきました。この講座では、中国書道史をたどりながら、漢字文化と書の芸術性をわかりやすく解説します。（書を習ったことがないという方でも全く問題ありません）今回は、三国～北魏（六朝）の書を扱います。書聖・王羲之の登場、楷書の成立から北魏石刻の魅力まで、書が芸術として成立する初期の様相を見ていきます。

▶講師紹介
東京学芸大学大学院修了。博士（教育学）。全国大学書道学会常任理事。専門は書写書道教育学・日本語史。書家・篆刻家としても個展・グループ展等で活動している。



開講日時 ① 5月19日 ② 6月16日 ③ 7月28日 (月曜日) 10:20~11:50

定員 受講料
100名先着順 3,000円

Gコース

音楽芸術講座：目と耳で楽しむクラシック音楽 (3)

鎌倉女子大学教授 渡 辺 宏 章

この講座では、楽曲の様式や作曲家の生涯など、音楽の多面的な要素にスポットをあてながら作品を鑑賞し、楽器の奏法などにもふれながら、クラシック音楽の魅力に迫っていきます。今回は、前回に引き続きモーリス・ラヴェルの音楽を解説します。「管弦楽の魔術師」とも言われるラヴェルの、精彩で奥行き深い音楽の世界を楽しみましょう。

▶講師紹介
東京藝術大学大学院作曲専攻修了。日本音楽コンクール、宮城道雄記念コンクール等で入賞。スイス政府給費生としてジュネーブ音楽院に留学。国内外の音楽祭等で作品を発表。



開講日時 ① 5月22日 ② 6月12日 ③ 7月17日 (木曜日) 14:20~16:00

定員 受講料
100名先着順 3,000円

Hコース

美術講座：西洋から見た日本美術の魅力 (2) -若冲・蕭白・春信-

鎌倉女子大学講師 伊 藤 淳

18世紀の西洋で「生きる権利」を求めて市民たちが革命運動を起こしていた頃、日本では江戸幕府による経済政策や、国土整備に伴って大衆文化が円熟し、ユニークな絵画を手掛けた絵師たちが多数登場してきます。今回の講義では、華やかな色彩とリアルな動植物を用いて幻想世界を作り上げた奇想の画家伊藤若冲、「邪道に陥った」と言われた自由奔放な鬼才の曾我蕭白、江戸庶民の生活を生き生きとした浮世絵版画として誕生させた鈴木春信を紹介し、豊富な画像資料を用いながら、西洋的な視点も交えて解説していきます。

▶講師紹介
多摩美術大学大学院修了。1997~2000年フィレンツェ大学在籍。専門はイタリア美術（特にルネサンス）。現在、各地の生涯学習センターなどで講師を務める。



開講日時 ① 5月9日 ② 6月13日 ③ 7月4日 (金曜日) 14:20~15:50

定員 受講料
100名先着順 3,000円

申込み・受講のご案内

▶ 申込方法等

1 申込方法

(1) 「ホームページ」からお申込みの場合（下記またはQRコード参照）
<https://www.kamakura-u.ac.jp/houjin/llc/program/index.html>



(2) 「往復ハガキ」でのお申込みの場合

- ・往復ハガキ1枚につき、ひとり1講座ずつお申し込みください。
- ・「往信ハガキ」に、下記の必要事項をご記入の上、お申し込みください。
 - ①希望コース、講座名 ②郵便番号、住所、氏名・フリガナ ③電話番号 ④年代
- ・「返信ハガキ」には、返送先となる受講者ご本人の郵便番号、住所、氏名をご記入ください。講座ごとの『受講のお知らせ』をお送りします。
- ・申込先（問合せ先）：鎌倉女子大学生涯学習センター
 〒247-8512 鎌倉市大船 6-1-3 ☎0467-44-2287

往信ハガキ（表） 〒247-8512 往信 鎌倉市大船6-1-3 鎌倉女子大学 生涯学習センター	返信ハガキ（裏） ※記入不要 （返信の裏）
返信ハガキ（表） 〒0000 返信 受講者住所 受講者氏名	往信ハガキ（裏） ①希望コース・講座名 ②郵便番号 住所 氏名・フリガナ ③電話番号 ④年代

2 受講手続・受講料納付等：

- ・初回受講の際は、受付で『申込み完了画面（プリントしたもの可）』または『受講のお知らせ』をご提示ください。
- ・「受講料（現金のみ）」は、初回受付時にお支払いください。受講料は、プログラムに記載しています。
- ・開場・受付は、講座開始時刻の30分前から行います。
- ・「受講票」は受講時に持参し、各回入構時に「受付」でご提示ください。
 「受講票」は各自ケースをご用意いただき、構内では常に首からお提げください。
- ・指定テキスト（教科書）（受講料にテキスト代は含まれません。）
 【Bコース】指定テキストを使用しますので、各自ご用意ください。

【名札ケース】



▶ 緊急時における取り扱い

- 1 下記の基準の一つ以上に該当する場合は、原則として別日程にて補講を行います。ひもの色は必ず赤でお願いします。
 - ・気象庁より暴風警報または大雪警報が神奈川県全域または神奈川県東部に発表された場合。
 - ・JR大船駅を発着する東海道本線（東京ー小田原間）、横須賀線（東京ー逗子間）および京浜東北線・根岸線（東京ー大船間）の3路線が全部または一部不通になった場合。
 ※ただし、事故等によりダイヤが乱れている場合は、運行しているとみなし、休講措置はとりません。
- 2 休講の解除
 - ・午前 6:00までに警報等が解除または交通機関が開通した場合、平常通り講義を行います。
 - ・午前10:00までに警報等が解除または交通機関が開通した場合、午後 0:00以降の講義は平常通り行います。
- 3 その他
 - ・気象状況や地震等により交通機関の乱れが予想され、講座の実施に支障をきたすと判断される場合は、上記の基準に関わらず 臨時閉場措置を取る場合があります。
 - ・休講や補講等に関する緊急時の情報についてはホームページで周知いたします。
 - ・電話での個別連絡はいたしません。

▶ 注意事項

- ★ 受講票は他人に譲渡、および貸与できません。受講者ご本人のみ有効です。
- ★ 館内での飲食はご遠慮ください。敷地内は全域禁煙です。
- ★ 講座の録音・録画・撮影及び資料の複製・再配布・SNS等への転載はお断りします。
- ★ 自動車・バイク・自転車等車両での来校はご遠慮ください。公共の交通機関をご利用ください。
- ★ 安全にご受講いただくため、ご自身の健康状態には充分ご留意ください。体調不良時は受講をお控えください。また不慮の事故、盗難には本学は責任を負いかねます。
- ★ 講座の進行を妨げる行為や迷惑行為があった場合には受講をお断りすることがあります。
- ★ このプログラムに掲載されている文書・画像等の無許可転載・転用を禁止します。
- ★ 受講に際して取得した個人情報については、当公開講座運営以外の目的には使用しません。
- ★ 予期せぬ事態が発生した場合、開講の再検討や開講方法の変更を行うことがあります。
- ★ このプログラムの掲載内容は、2025年3月3日現在のものです。

会場：鎌倉女子大学 大船キャンパス
 視聴覚ホール（図書館棟1階）

JR「大船駅」下車、東口または笠間口から徒歩8分。

申込・問合せ：鎌倉女子大学生涯学習センター
 〒247-8512 鎌倉市大船 6-1-3
 ☎0467-44-2287

